

鯨城ニュース

第33号

平成29年12月発行



鯨城会ホームページアドレス <http://www.kojyokai.net/>

発行／名古屋市高年大学鯨城会
編集／広報委員会

名古屋市高年大学鯨城学園



鯨城会QRコード

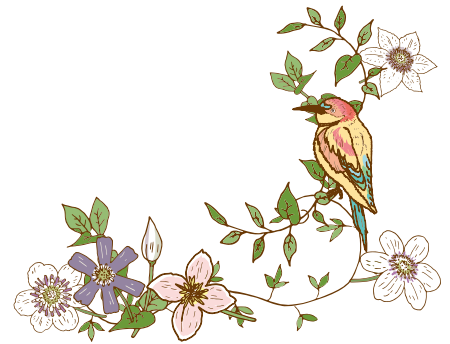
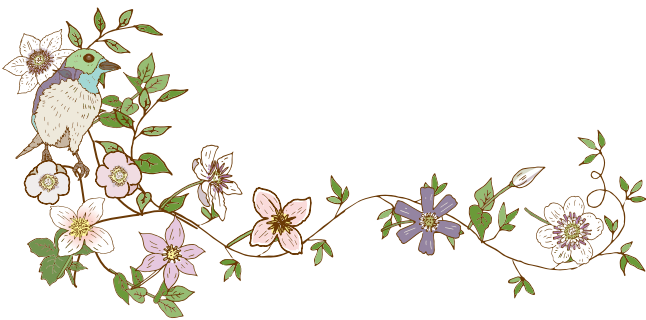


目次



表紙 北区の写真

表紙の写真説明	1
名古屋市区政協力委員議長 大野鉦三氏と河合会長のトップ会談	2
社会福祉法人 名古屋市社会福祉協議会会長あいさつ	3
鯉城学園だより	4
鯉城会会長と鯉城 16 区会長の座談会	5
区会の活動状況・我が区の自慢サークル	7
委員会だより	23
定期演奏会のご案内 白川ハーモニック・クラブ	25
第 8 回鯉城 OB 文化祭予告	26
鯉城 16 区フェスティバル予告	裏表紙



表紙の写真説明

- 1 全面 雪の名城公園風景
- 2 中左 名古屋市立西部医療センター（北区平手町一丁目）
2011 年 5 月開院 陽子線治療センターがあることで知られている。
- 3 中右 山田天満宮（北区山田町三丁目）
菅原道真を祀る名古屋の三大天神（上野天満宮、桜天神社、山田天満宮）の一つ。境内には金運招福、商売繁盛の金（こがね）神社がある。

北鯉城会広報委員会 千田勝四郎、小川直俊

大野議長と河合会長のトップ対談

◎区政協力委員のことをもっと知っていただきたいという名古屋市の思いから、今回の対談が実現！

Profile



河合会長（左）と大野議長（右）

大野 鈺三 (Shozo Ohno)

名古屋市市政協力委員議長協議会議長 (H28～) 千種区在住。
地元で商売をしていたことがきっかけで PTA 役員を引き受け、その後防災関係にも携わった後に、区政協力委員となる。
市内の区政協力委員数：5,448 人 (H28.4.1 現在)

河合 保 (Tamotsu Kawai)

高年大学鯉城会会長 (H29～) 中村区在住。
H25 に高年大学鯉城学園の国際学科に入学し、鯉城会副会長を経て H29 より会長に就任。
鯉城会会員数：3,400 人



Q1 区政協力委員を経験した方に聞くと大変だけどやりがいがあるという声を聞きますが、大野議長はどうですか？

大野議長 私どもの仕事は、市や区の情報をもとに町内会長を集めた会議で発表するというのが主な仕事で、それはそれで大変ですね。それに徐々に顔が知られてくると地域の要望をまとめて官公庁に働きかけする仕事が増えました。区政協力委員の仕事は言ってみれば「たくさんの人をまとめる」役割ですから。そういった住民の意見調整が大変ですが、それが上手くいった時の達成感他ではなかなか得られません。そのため、「2 年経験するともう少しやってもいいかな。」という声も聞きます。

河合会長 達成感を得られると、やはりやってよかったなと思います。それがまた他の人に伝わればどんどん広がっていくと思うんですよ。

Q2 高年大学にはいろいろなカリキュラムがあるようですが、その中に地域活動もありますか？

河合会長 27 講座のうち 7 講座くらい地域活動学習講座がありますが、他にもボランティア活動などを行っています。



Q3 そのカリキュラムの卒業生が活躍されるような行事や活動はあるのですか？

河合会長 学校設立の趣旨は「高齢者の生きがいづくりと地域活動の核となる人材の養成」とうたっておりますので、そういう人材を育成する体制づくりをしています。

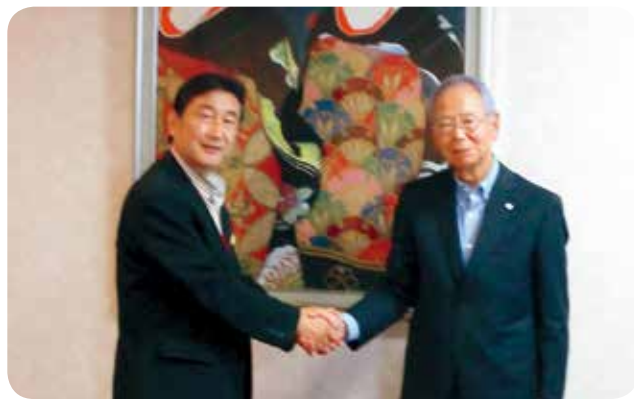
大野議長 我々の希望は、そういう方に地域で活躍してもらいたいということです。高年大学で学ばれたことを地域で実践することにより、新しい視点での地域活動が得られると思います。

河合会長 私ももっと地域と連携する必要があります。何かモデル的なものを作って、それを徐々に広げていくのいいと思いますね。

Q4 最後に一言お願いします。

大野議長 地域活動に参加する形はいろいろありますので、幅広いニーズを受け入れられる地域にこれからしていかなければならないと思います。

河合会長 区政協力委員の状況をまだ十分に理解できていませんので、こういった話す機会をどんどん作っていただいて、お互いに抱えている問題の接点を見つけてコラボしていけたらと思います。



地域活動に寄与する鯨城学園をめざして

社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会 会長 河内 尚明

鯨城会の皆様には、日頃から鯨城学園にご理解とご支援をいただき、深く感謝申し上げます。また、新聞記事などを通じて、皆様の様々な場面でのご活躍を拝見するにつけ、大変嬉しく思っています。



さて、先般の9月市会の議決を経て、平成30年度以降の鯨城学園指定管理者として本会が引き続き指定されました。

次期指定管理期間は現在の4年から1年延長した5年になりますが、これまで鯨城会の皆様にもご協力いただいた、地域活動を推進する取り組みをさらに深めていきたいと考えております。具体的には、年1回、鯨城ホールを活用した「地域活動学習発表会」を開催し、在学生の地域活動に対する意欲を高めることに取り組む予定です。

また、市内の企業や団体などと連携し、それぞれの企業・団体の会議や機関誌などを活用しながら学生募集に関する情報を提供すること、本学園での受講を通して、様々な資格や検定が取得できるようなカリキュラム内容の検討を行うことなど、これまで以上に「入学したい」という意欲を高める取り組みを進めていきたいと考えています。

さらには、カリキュラム編成における市内大学との連携をより深めるとともに、大学のボランティアセンターや地域連携機関などとのつながりを強化し、鯨城会の皆様や在学生在が地域活動の担い手として活躍できる機会の創出や若い世代との世代間交流の促進プログラムの提供について検討することで、「地域活動に寄与する」という学園の使命を果たしていく所存であります。

こうした次期指定管理期間における新たな取り組みは、鯨城会の皆様の多様な実践事例や各地域の中で把握している社会的・福祉的ニーズなども十分参考にしながら進めていきたいと思っておりますので、学園にぜひとも多くの情報や声をお寄せいただき、運営へのより一層のご協力とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



新しいクラスの募集が始まります

名古屋市高年大学鯉城学園 事務長 太田 昌宏

鯉城会の皆様には日頃から温かいご支援ご協力をいただき深く感謝申し上げます。

さて、今年度は第3期指定管理期間の最終の年度となります。平成30年度からの指定管理に向け、今年の7月に申請書を提出し、選考の結果8月には指定管理者の候補者として名古屋市社会福祉協議会が選定されたところです。正式には、議会の議決を経て指定されることとなります。

我々職員一同も、次の指定管理期間に向け、講座など現行内容のさらなる改善を進めるため動き始めたところです。特に、今回の指定管理者の申請では、提案にあたっての重点事項が数項目ありました。その中で、生活コースについて、現在、健康、生活、福祉の三つの専攻区分で構成されていますが、コース全体の学生数は、現行の指定管理期間において定員に達していない状況が続いています。そこで、生活コースについて市民に関心を持ってもらえるような魅力的なコースになるような提案を求められました。それを受け、新たに音楽クラスを設けることを提案いたしました。

音楽というと、音楽大学のようなかなり専門的なイメージがあるかもしれませんが、皆さんにまだまだ絶大な人気があり、ストレス発散などにも効果があると言われているカラオケや、気持ちを落ち着かせるリラクゼーション効果や脳を活性化させる効果などが期待されている音楽療法など、いろいろな場面で利用されている音楽をイメージしていただくといいかもしれません。将来的に、音楽を通してボランティア活動を行うなど、学園で得たスキルを地域貢献に活かしていくことができると考えています。

10月時点の想定内容は、1年次に、発声方法の基礎を学ぶことにより歌唱力を高めるとともに、身体機能の向上を目指します。また、簡単な振り付けを取り入れることにより、リズム感を養い身体の動きを良くし、表現することで心身を開放して、健康の向上を目指します。2年次では、発表や鑑賞を通して学びあう楽しさを体感し、感性を磨いて生活の質を高めます。また、簡単な楽器の演奏法を学び、より多くの表現方法を体験して自己の可能性を広げるとともに、学習内容を生かした社会貢献のあり方を考えます。

今年度は、入学事務に関して様々な改善を行い、かつ鯉城会の皆様の温かいご支援のおかげで、昨年、一昨年を上回る入学者を確保できましたが、それでもなお入学式時点で100名の欠員がある状態でした。

平成30年度の学生募集では、前回と同様、条件付きながら卒業生の皆様の再度の入学も可能です。ご自身の再度の入学のご検討と併せ、以前の学園生活で得られた学びの楽しさや学友との交流などの貴重な体験について、周りの友人・知人にお話しいただくことにより、一人でも多くの入学希望者が集まるようご協力をお願いいたします。

鯨城会会長と鯨城 16 区会長の座談会

日時：平成 29 年 10 月 4 日（水）

会場：鯨城学園 7 階会議室

昨今鯨城会を取り巻く環境が激変していますが、とりわけ会員の減少傾向は頭の痛い問題です。こうした中、各区の鯨城会会長が一堂に集まり、「鯨城会会員の増員を図るには」をテーマに、各区の現状や取り組み状況について意見交換し、今後の対応策を討議しました。

出席者	鯨城会	河合会長、山田副会長、森副会長、川添総務委員長、加藤広報委員長、広報委員 大矢・清水・三輪
	区鯨城会	千種・片山会長、東・村瀬会長、北・社本会長、西・平澤会長、中村・安井会長、中・ 水野会長、昭和・黒尾会長、瑞穂・白木会長、熱田・伊串会長、中川・前川会長、港・ 坂野会長、南・岡田会長、守山・加藤会長、緑・花井会長、名東・木下会長、天白・ 坂井会長
	鯨城学園	鈴木地域活動指導員



河合会長

河合会長 各区会長のみなさま、お集りいただきありがとうございます。鯨城会を取り巻く環境変化の中で、とりわけ会員の減少にどう対応するかが緊急を要する課題です。本日はここに照準をあて、忌憚のない意見交換をお願いします。

先ず「新入会員の増員を図るには」についてご意見をいただきたいと思います。

片山会長 入会率はクラスによってかなり差があり、クラス代表の意見に左右されやすい。せめて鯨城会入会に否定的意見は控えるようクラス代表会議等で申し合わせはできないものか。



片山会長



水野会長

水野会長 学生と鯨城会が直接接触する機会が少ない。学園と鯨城会を一体にするような大改革が必要。現在の二年制を四年制にすることを提案したい。二年間は学園、後の二年間は鯨城会で学び四年終了後に卒業証書を渡すという方法はどうか。

黒尾会長 在校生と鯨城会が学区毎に懇談する機会があるとよい。学生時代から地域の仲間ができ、鯨城会入会の動機ともなる。学園授業に区別の授業カリキュラムを組み込めないか。



黒尾会長



伊串会長

伊串会長 鯨城学園入学者増員が先決。ただし入学枠増ではなく枠はむしろ狭め、競争して入学する方がよいのでは。在学中に学生協議会、鯨城会代議員会等のコミュニケーションを図り、リーダーシップをとれる人を養成することも肝要。

熱田区は入会金はなしにした。その分財源確保には苦労したが、現状大きな問題は無い。

村瀬会長 現在、鯨城会は多少資金に余裕があると聞いている。鯨城会の入会金、年会費を無料にすることはできないだろうか。



村瀬会長



安井会長

安井会長 入会金と年会費を別に徴収しているが、学生はダブルで徴収されているように思ってしまう。一本化し年会費だけにしたらよい。

白木会長 自分の経験でも、学園卒業後は社会貢献が大切と聞き、ボラ活動中心の会との認識だった。区毎の活動実態をどう伝え、学生をどう引っ張り込んだらよいのか難しい。学生個人との接触ができると良い。



白木会長



平澤会長

平澤会長 鯨城学園生の悪い噂（役を押し付けられる…等々）を払拭し活動内容を正しく認識する。地域ボランティア活動は当然の社会奉仕と理解。会員相互の親睦を深め、絆を強くする。

社本会長 卒業後は鯨城会入会が高年大学の基本である。学園側には、卒業後の地域活動にどう携わるか又学友とどう接してコミュニケーションを図っていくのかなどの教育をお願いしたい。また、鯨城会退会者には、再入会のための働きかけも必要と考える。



社本会長

河合会長 次に、「鯨城会を退会したい」という人に留ってもらうような働きかけをされているかどうか、各区の実情やご意見をお聞かせください。



坂井会長 1年以内の退会者が多い。2年目に役が回ってくる段階で退会する。役員をどう引き受けてもらうかについて思案中。

坂井会長



木下会長 退会は高齢理由が多い。役員を受けて大変な思いをした人も役を降りた後には、役員を「やって良かった」という人が多く、その後引き続き会を継続し楽しまれている。

木下会長

花井会長 退会希望の人に対しては、如何ともし難く止めることはしない。高齢による自然退会が多い。高齢者の中には、鯨城ニュースが楽しみで会員継続されている人も多い。



花井会長



加藤会長 同好会の人気が高い。同好会入会者の延べ人数は会員の約80%。地域ミーティングの折に同好会を学生に説明し見学を勧めている。

加藤会長



岡田会長 クラスやクラブのOB会を楽しむ人が多い。学科別・地域別に加え期別の集まりがあるとよい。地域ミーティングも楽しいものにする必要がある。

岡田会長



坂野会長 規模は小さいながら入会者と退会者はバランスしており特に心配していない。退会後も同好会の活動、子供たちとの触れ合いを楽しみにされている人が多い。

坂野会長



前川会長 体育館等の市の施設に置かれている学園パンフレットが古いままである。学園・鯨城会のPRのために最新のものに置き換え願

前川会長

いたい。

ここまでテーマに沿って活発な意見交換が行われました。ただし、多岐にわたる発言の内、紙面の関係で掲載できたのは極一部のみです。どうぞご了承下さい。この後、各区鯨城会の抱える問題やその対応策についてフリートーキングを続けました。その内容をかいつまんで記載します。

入会者を増やす取り組み

- ・地域ミーティングが学生と接触できる唯一（もしくは最大）の機会だが、出席率が悪い。
- ・（鈴木地域活動指導員）
日頃学生との接触が活発な区は、地域ミーティングの出席率・入会率ともに良い傾向にある。地域ミーティングを楽しみ雰囲気で行うことが肝要。（熱田区、中区、港区等が上手）
- ・先生の指導にも問題あり。中には「できれば出席」程度の指導。→出席者減少の一因か。
- ・入会者減少の原因で大きいのは、「入会早々役員をやらされる」ことを学生の多くが敬遠。

新入会員の委員会配属について。

- ・入会前（3月ごろ）に全員を集め、希望の委員会を申告させる。（中村区、千種区 ほか）
- ・中村区：出席率良い（欠席すると希望の委員会に入れなくなるため）
- ・千種区：出席率良くない。緑区も同様（において分かるようだ）

役員の実態

- ・入会後の役員の年数は、現在2年が多い。（北区：5年、守山区4年等長い区もある）
- ・短くても、長くてもそれぞれに問題がある。短いと（2年）、役員が確保しにくい。長いと（3年もしくはそれ以上）、長い年数縛られることが入会敬遠の要因となる。

役員の決め方（特に新役員）

- ・当初委員長だけ決める。時期をみて委員長が副委員長をやれそうな人に声掛け。（中村区）（最初から副委員長を決めるのは、次に委員長をやらされるとの思いで敬遠される）
- ・同期生の中での話し合いに任せの方がスムーズにいく。役員は口出ししない。（複数区）

代議員会について、今回のような情報交換が必要。是非今回で終わらせず続けて欲しい。



花水木（千種）鯨城会の活動紹介

—千種区— 花水木鯨城会

花水木鯨城会 松川 正 信（29期・地域B）

◆ NHK 大河ドラマ「女城主直虎」ゆかりの地を巡るバスツアー

5月26日、今年第1回バスツアーは参加者40名を乗せて今池を出発、まずは井伊家歴代の菩提を祀っている「龍潭寺」に到着。小堀遠州作・龍潭寺庭園は、国指定名勝でまさに東海一の名に恥じない名園を鑑賞。雨に映えるサツキに大満足。「大河ドラマ館」「資生堂資料館」を見学、無事名古屋帰着。恒例の反省会でしっかり反省の一日でした。



◆ 第14回 趣味の作品展…自信作募集中・作品待ってます！

芸術の秋、14回目になる「花水木鯨城会 趣味の作品展」が10月24日～29日の6日間、愛知芸術センター地下2階アートスペースXで開催されます。例年100点余の力作の出品があり、鑑賞いただいた多くの方に感銘を与えてくれました。今年は昨年を超える盛況を期して関係者一同余念がありません。



我が区の
自慢
サークル

クッキング同好会

社会福祉協議会の料理実習室はエプロン掛けの料理人の熱気に溢れています。K講師のレシピ説明も待ちきれず人参の皮むき、シイタケ薄切りに取り掛かる面々。4グループに分かれた20名。各組が出来栄えを密かに競いつつ「炊き込みご飯」「ささ身の梅チーズ揚」「もずくときゅうりの甘酢あえ」に挑戦。それなりに出来上がった料理でランチタイム。大満足の9月例会でした。講師のKさんに感謝し終了。



本会規約（目的）・・・共同で作り、食し、健康的な生活を支えることを目的とする。



行事委員会の活動（犬山木曾川昼鵜飼）

—東区— 東鯉城会

東鯉城会 先 名 正 男（29期・地域A）

秋晴れのなか、東鯉城会行事活動の一環として、犬山木曾川の昼鵜飼を楽しみました。

鵜飼と云えば、夜にかがり火のもと、烏帽子・腰ミノ姿の鵜匠が手綱さばきで鵜をあやつる幻想的な光景を想像しますが、明るい太陽光の下での昼鵜飼は、これとは又別の趣がありました。

鵜が水中から鮎を啜って鵜呑みする様子や、鵜匠がそれぞれの鵜の動きで絡んだ縄を解きほぐす動作など一つ一つがハッキリと見え、頭の中に畳み込まれるようでした。当日は幸いにも、我々グループのみであったことから、ただ一人の女性鵜匠が8羽の鵜を見事な手綱さばきであやつる鵜舟を間近に見学出来ました。

また、鵜飼の前後に、「鵜匠のおもてなし」と称して、鵜飼の見どころや鵜飼あれこれも教えて頂き鵜飼が一層興味深いものとなりました。

船上の真上の鉄橋を通過する名鉄電車を仰ぎ、遠くに片側シャチの天守となった犬山城を眺めつつ、船を吹き抜けるさわやかな秋風が夏バテの体を癒してくれる一日でした。



我が区の
自慢
サークル

うたごえ・サロン同好会

私が、先輩の方に誘われて「うたごえ・サロン」に参加したのは今年の7月頃でした。最初の3・4か月は、自分ではあまり歌わず参加して見える方の歌を聞いているのが楽しかったです。自分が知っている歌をうたって見える方がいるとその後が続いて、歌うようになりなりました。

パソコンの YOU・TUBE を使って歌の練習をするようになり、また IC レコーダー を使って音楽を聴くようになり、歌うことが楽しくなりました。私の歌は、最初のころは聞けたものではなかったのですが、段々と上手になっていくのが自分でも分かるようになりました。「うたごえ・サロン」に参加して見える方に感謝です。歌うことの楽しさを教えて頂きました。



（シダックス名古屋栄住吉クラブ）

東鯉城会 村瀬 順一（28期・国際）



力作の作品 “趣味の作品展” でした !!

—北区— 北鯨城会

北鯨城会行事委員長 北村 智子 (29期・文化B)

市民ギャラリー矢田にて9月20日から24日まで“22回北鯨城会趣味の作品展”を開催しました。

絵画 日本画 水墨画 PCアート 写真 陶芸 能面書 短歌俳句 ちぎり絵 チャイナペイントと多くの作品を出展して頂いて開催することができました。想いの多くを込められての力作は、ご来場して頂いた皆様から、たくさんの称賛のお言葉を頂きました。作品を作ることのできない私にとって、皆様の作品に、お褒めのお言葉を頂いた時は、自分のことのように嬉しい思いになりました。



ご来場して頂いた方々と、作品展を通して、出逢いの場になったこと、心の触れ合いができたことを心より感謝いたします。ご協力して頂いた皆様、本当に有り難うございました。

秋のレクリエーション

“新美南吉記念館を訪ねて 矢勝川の彼岸花 常滑陶器の街へバスツアー”

10月4日に36名で、晴天に恵まれてのバスツアーに行ってきました。新美南吉記念館では、「新美南吉の生涯」、「ごんぎつね」をはじめとして、多くの絵本を知ることができました。そして、館内では、新美南吉についての話に花を咲かせて皆さん楽しませてみえました。



矢勝川の彼岸花は、花の時期は終わっていてとても残念でした。でも矢勝川の土手を皆さんと、青い空の下、稲田を見てのんびりと歩いて、昼食のお店へ。

美味しいお料理に舌包み！ビールで乾杯をしました。その後、常滑焼の街へ。コースに分かれてのウォーキング……。常滑焼、土管塀を見ての探索を楽しむことができました。バスツアーのコースも終えて、帰路に向うバスでは、カラオケで懐かしい歌。16フェスティバルで、皆さんで歌う歌“いつでも夢を”を合唱して、今回のバスツアーを終えました。

“秋の一日を、皆さんと楽しく過ごせたことは、本当に良かったです。心から感謝いたします。来年は、何処へ！皆さんとご一緒できる秋のレクリエーションを今から楽しみにしています。

我が区の
自慢
サークル

クラブ紹介

北鯨城会には、四つのサークル、健康サークル、カラオケサークル、パソコンサークル、グランドゴルフサークルがあります。クラブの活動報告では、皆さんが、趣味を生かして、健康で元気に、楽しく！をモットーとして、楽しく交流されていることをお知らせして頂いています。また、趣味を生かして楽しく交流できる場をと、新たにクラブを立ち上げようという声もあります。さてはて？そのクラブは？次回のクラブ紹介で、発表できること楽しみにしています。



西こじょう会の活動

—西区— 西こじょう会

行事委員 岩田 幸造 (27期・地域)

○西こじょう会 本年度前半行事関係

5月:「九輪草と飛騨古川散策」日帰りバス旅行

6月:「ランチタイム名曲コンサート」宗次ホール音楽鑑賞

7月:「納涼ビアガーデンの集い」三越屋上 マイアミ・ビアガーデン

○シニアの社会見学会

【実施日】平成29年9月22日 金曜日

【見学先】トヨタ博物館見学とホテルフォレストで食事会

【参加数】38名

我々居住の西区や名古屋市内での場所探しは、いずれも見学済みで大変苦労しました。一番心配したのは、シニアの皆様に満足して戴けるかどうかでしたが、出発地の藤が丘駅から、リニモに乗った時には随分雰囲気が変わったと感じました。天気は曇りがちで、少々寒かった位なのに、皆さんの元気なものには驚かされました。三年後の東京オリンピックを通り越して、十年後のリニア新幹線の話題でした。

トヨタ博物館は、女性の方には興味が無いかとも思いましたが、『古いながらも恰好良い!』とか、珍しい車の前では皆さん集まって記念写真を撮り、色々な話題で賑わっていました。我々男性も昔懐かしい車種を見ては、当時の社会情勢、生活環境や境遇などを思い出しながら色々話し合っ、大変良い記念になりました。

食事場所のホテルフォレストは、博物館から40分位、帰りはホテルから赤池駅まで30分程掛かりましたが、当日の参加者全員体力も学習意欲も旺盛でしたので、これから先も健康な限り20年、30年後の百歳まで元気なことも夢ではありません。

我が区の
自慢
サークル

見玉おもちゃ病院同好会

平成15年4月に4名で設立し、現在は10名の会員で運営しています。設立のきっかけは、毎年10月に開催される西区民おまつり広場に参加する事でした。

当初は誰もおもちゃの修理の経験が無くおもちゃ病院の本を読み、南区にあるおもちゃ病院を訪問し、修理手順と事務の流れを調べ、必要な道具を揃えました。今では、段々と修理のノウハウが蓄積され、修理率も上がっています。

毎月2回(第1、第3日曜日 9時30分～12時)図書館で開催し、故障が直ったときの満足感と、お子さんの笑顔を見る充実感を楽しんでいます。



代表 岩尾 秀樹 (26期・文化B)



中村鯨城会はいま

—中村区— 中村鯨城会

中村鯨城会 藪野

豊 (29期・国際)

初めての名古屋競馬場見学 (28期 小池直美さんの見学談話)

7月19日あおなみ線名古屋競馬場前に総勢33名集合。一人で行きづらい所へ「皆で渡れば怖くない」の気持ちで参加した。競馬場では息子に似た感じのお兄さんが説明。地方競馬は農林水産省の監督下であり、その仕組みや馬主、調教師、厩務員、騎手など関わる人たちの話をお聴きした。因みにここには女性騎手もいる。素晴らしい!!



次に競馬新聞の見方と馬券の買い方を伝授され、パドックで馬を見ていざレース観戦。新規客は厚遇で冷房のよく効いたVIP席から馬券購入、ドキドキ、ワクワクの観戦結果は、往復交通費程度のプラスになった。同行仲間感謝!

音楽ボランティアで施設を賑わす

当会福祉委員会の昨年度実績集計では(延べ)106日461件の中に私のオカリナ演奏も含まれる。最新の演奏風景を紹介。

ここ「日吉の郷」には主に通いの利用者50人を前にし、今年も敬老の日行事として6日間の日程でオカリナからマジック、童謡合唱、ギター、ハーモニカなど多様なエンタが展開された。



ピン・マイクを着け聴衆の前に立つときの気持ちは曰く言いがたく、心身の若返りに良薬。特にオカリナは肺活量を維持する。アベマリアを奏し、情熱のハバナラを吹き尽くすとき、渾身のボランティア精神があたかも神に変わる。ペルー人シニア男性が最前列にいて、予定になかったEl Condor Pasaを吹くことになった。互いの満足が親善につながったか。事後のティータイムの語らいが、また人への愛を確信することになった。

我が区の
自慢
サークル

カラオケ同好会

80余年前、市民有志の普請で建ったという赤い大鳥居は中村区の象徴でもある。見下ろす一角に例会場を定めている。会員10~15人の喉を誇る男女、80歳~65歳、正に高貴香齡をエンジョイする仲間だ。唱歌、童謡の合唱に始まり、やがてかつてヒットした懐かしのメロディから、それぞれの十八番へと歌われてゆく。



ソフトドリンクはフリーだが、さらに仲間がスナックを振る舞う。でも飲食をつきあう暇などない。リクエスト曲は次々と紙に記入され、多田会長は機器操作に忙しい。「コンクールなんかはあるの?」と問おうとしたが、美声のビブラートにかき消されてしまった。楽しみ方もいろいろあろうが、ここではまったく隙間がないほど時間が充実していた。なるほど「歌はともだち」とは言い得て妙。



中鯨城会の活動について

日本ライン木曾川昼鵜飼

中鯨城会では年6回の名所旧跡を訪ねる社会見学を実施しています。9月、中鯨城会から名勝日本ライン木曾川昼鵜飼に18人が参加。時々雨が降ったりもしましたが、屋台船のため雨も気にならず、心地よい風に吹かれて美味しい鮎弁当を頂きながら観覧。



ゆったり流れる川面から仰ぎ見る国宝犬山城は落雷で破損したばかりのシャチがちょっぴり悲しげでしたが、やはり格別の風情です。

昼の鵜飼いは、かがり火で幻想的な夜の鵜飼いと違い、鵜匠の技と鵜たちの素早い動きが間近で見られるのでとても興味深く楽しいものでした。

第11回中鯨城会 趣味の作品展

恒例の趣味の作品展を平成29年9月28日～10月1日名古屋市市政資料館で開催しました。

今年は東鯨城会との同時開催で、昨年を大きく超える410名超の多くの来場者があり大盛況のうちに無事終える事ができました。来場者の中には、力作揃いの作品に熱心に質問したり作品



の前で記念写真を撮られる人も数多くおられました。観光客も多く、その中に中国、香港等海外の人も数人見え、言葉はあまり理解されていなかったかも知れませんが、和紙を使った作品や工芸品には日本の思い出に何枚も写真に収めていました。また、交流スペースを作ったこともあり、鯨城会の皆様には懐かしい人との再会に話が弾んだ人の輪がいくつも見られました。

最後に、お忙しい中ご来場頂きました多くの各区鯨城会の皆様、それに出展されたり目には見えない所で協力頂きました中鯨城会の皆様、誠にありがとうございました。

我が区の
自慢
サークル

ハイキング同好会

ホップ ステップ ジャンプ !!

こんにちは。私は29期文化Aを卒業して中鯨城会に入会2年目です。地域の方々との仲間づくりをしようとハイキング同好会に入り、毎月第1日曜日は東山一万歩コース、第3は愛知県内各地散策コースをハイキングしています。自分のボケ防止を兼ねながら健康作りを楽しんでいます。

安藤 啓子 (29期・文化A)





昭和三鯨城会の活動と自慢のサークル

—昭和区— 昭和三鯨城会

昭和三鯨城会 高橋正子 (28期・美術)

多くの活動の中で、是非ともお知らせしたい活動

それは陶芸学科・陶芸クラブのOB会員たちの活動です。

昭和区内には、社会福祉法人名古屋ライトハウスの障害者支援施設「光和寮」があり、この中のデイサービスセンター・クリエイト川名では視覚障がいの方の創作活動支援の一つとして陶芸教室が開かれています。陶芸学科・陶芸クラブOBの昭和三鯨城会有志の皆さんは、ここに通ってこられる方たちに陶芸を教えています。毎月中旬の月曜日～金曜日までの5日間、10時～15時までです。年間延べ204人の会員が支援にあたっています。かれこれ25年になるそうです。



そればかりではありません。昭和三鯨城会は、昭和区ボランティア連絡協議会主催の「あそびの広場」や「昭和区区民まつり」に土鈴の絵付けを出店しています。



<土鈴作りに励む会員>

9月10日に「あそびの広場」が開催され、私も手伝いました。土鈴にアクリル絵の具で絵付けをしてもらいます。子供たちが集まり、真剣な表情で素焼きの土鈴を選び、好きな色を決めて色を付けていきます。集中して取り組む姿に心打たれます。

この施設をお借りして、昭和三鯨城会の会員が陶芸学科・陶芸クラブのOB会員たちから土鈴の作り方を教えていただき、童心に返って粘土と格闘します。毎年4～7月の月1回の活動で150個ほど出来上がれば十分です。延べ53人が制作しました。



<絵付け>

「去年やって、楽しかったので、今年もこれを目当てにやってきました。」と、話してくれるおおかさんもいました。完成したらニス Sprey し、乾燥させます。世界に1つの土鈴が完成です。陶芸学科・陶芸クラブのOB会員たちの活動から派生した、素敵な自慢できる活動です。

我が区の
自慢
サークル

新グルメランチ会

我が区の自慢サークルと言えば、新グルメランチ会でしょうか。

他区鯨城会ではあまり無いと思います。おいしいもの大好きな世話人が、豊かな経験から得た飲食店の中で、えりすぐったお店を案内してくれます。和洋中取り混ぜて、市営交通機関を使って行ける1,000円前後で食べられるリーズナブルなお店です。開催は年金支給月。次回の店は??





瑞穂鯨城会のボランティア活動

—瑞穂区— 瑞穂鯨城会

瑞穂鯨城会 小川正行 (29期・生活B)

◇ 瑞穂公園清掃ボランティア

毎月の第2水曜日午前8時から瑞穂公園清掃を行っています。瑞穂公園は瑞穂区民として誇れるパロマ陸上競技場を始め野球場、ラグビー場などの代表的な施設があり、たくさんの人が集まる場所です。この活動は平成18年8月から始まったボランティア活動で、今では月平均40名余りの方が参加するボランティア活動として継続しています。

早朝からの活動で、寒い冬場は大変ですが、月に一度の会員の情報交換の場としても利用されています。

その後、健康ささえ隊の指導の下、「みずほ体操」を全員で行ない体をほぐした後に解散しています。



◇ 「わくわく瑞穂祭り」への参加

わくわく瑞穂祭りは、ボランティアの交流を目的として行われるもので、今年度は“みんなで支え合うお互いさまのまちづくり”をテーマに平成29年9月24日(日)に瑞穂区在宅サービスセンター・汐路コミュニティセンターで開催されました。瑞穂鯨城会は、チャリティバザーや体験コーナーとしてスーパーボールすくい・手作りロケット・折り紙コマを設け、参加しました。

沢山の家族連れで大賑わいでした。また、ステージコーナーでは、瑞穂鯨城会の同好会である「友多互愛」がマジックと踊りを披露しました。



我が区の
自慢
サークル

「ランチ会」

“会への参加に何の制約もありません。予約も不要。都合のいい方が好きなものを食べ、好きなだけアルコールを飲み、歓談する場です”をモットーに、11期の先輩から30期まで幅広いメンバーで、月に1回(第1木曜日)嘉文栄本店で11時30分からワイワイガヤガヤと歓談する会です。

常時25～30名前後の参加者があり、瑞穂鯨城会の中でも古く伝統のある同好会です。





熱田鯨城会の上半期活動について

—熱田区— 熱田鯨城会

熱田鯨城会会長 伊 串 利 彦 (28期・地域)

行事関係

- 4月：29年度定期総会・新会員歓迎会（51名参加）
- 5月：名古屋航空宇宙システム製作所見学（19名参加）
- 6月：半田博物館「酢の里」見学会（宮中学校区担当）（15名参加）
第3回地域ミーティング土鈴・絵馬作り（31期生16名参加）
- 7月：歴史巷談会（井伊家の系譜～直虎・それまでとそれから～）
講師秋田建三（21名参加）
- 8月：納涼会（41名参加）

ボランティア関係

- 毎月：5・20日に道路クリーン活動
- 毎月：なごやかハウス横田（日常業務・外出付添）
- 5月：水質環境調査千鳥橋・日の出橋
- 6月：熱田区一斉クリーンキャンペーン（大宝学区）
- 7月：水質環境調査千鳥橋・日の出橋
- 8月：夏祭り応援（なごやかハウス横田）
- 9月：こころの絆創膏キャンペーン



室長の説明

広報関係

- 9月・3月：熱田鯨城会たより「花しょうぶ」の35号・36号を発行

総務関係

- 隔月：役員会・幹事会の開催



夏まつりボランティアの参加者

我が区の
自慢
サークル

「熱田・歌声会」

熱田鯨城会の同好会として「熱田・歌声会」は発足してはや3年過ぎました。

ギターの伴奏（ギター伴奏が無い場合はカラオケセットを使用）に合わせ、希望の歌をリクエストし全員で歌います。昭和、時には大正の懐かしい歌は自然と口から出るものです。その歌の背景や個人的な思い出話、歌手の話等いろいろと飛び出し、和気あいあいと楽しい一時です。会、終了後は近くの喫茶店で、またまた話が盛り上



歌声会の練習

がります。歌う事はストレス解消、嚙下能力促進。認知予防にも、いい事ばかりです。さ～毎月第1・第3月曜日午後2時30分から熱田福祉会館へ。おおいに歌いましょう！

柴田 泰子 (24期・地域)



中川鯉城会の作品展について

—中川区— 中川鯉城会

中川鯉城会会長 前川喜正 (28期・健康)

第15回中川鯉城会作品展が、7月22日(土)、23日(日)中川区役所講堂で開催されました。当日は、下乃一色祭り・尾頭橋金魚祭りなど重なって、来る人が少ないのではないかと感じていましたが、2日間で延べ555名の皆様のご来場、ご鑑賞をいただきました。

募集作品分野は①日本画・②水彩画・③水墨画・④油絵画……他9作品の13分類と致しました。多彩な作品で会員ならびに区民の皆様の力作で、手作りの多い作品には感動致しました。今回の出品作品数は延べ280作品、出品者150名で地域密着・地域の貢献に協力できたと思います。会場内では接待コーナーをもうけ「中川区三大まつり」のビデオを鑑賞いただきました。また、ご来場の皆様には「チョッピリ・プレゼント」「押し花しおり」「花苗」「エコタワシ」をお渡して喜んで頂けたと思います。

最後に、設営・受付・接待・片付け等にご協力していただきました会員の皆様方有難うございました。



我が区の
自慢
サークル

パソコンクラブ同好会

パソコンクラブは、富田地区会館第1集会室で 鯉城学園卒のOBによる3名の講師により月2回・第2、第4(木)13:00~15:00まで、講座が開かれています。現在会員は25名が在籍しています。

内容については、エクセル・ワードの文書、写真挿入、配置、グラフ、関数計算の作成について学んでいます。授業中はお互いに和気あいあいと、わからないことは教え合いキーボードを打っています。

パソコンを使うときは、「マウス操作」「タイピング操作」の練習によって文書作成の速度が、早くなり正確に打つことができます。手先の運動にもなり、ボケ防止、認知症の予防対策になるとも言われ、パソコンクラブの会員は高齢にも負けずに健康に気をつけて頑張っています。





港鯨城会のボランティア活動

—港区— 港鯨城会

港鯨城会 武藤 弘 (27期・健康)

1. とだがわこどもランドでのボランティア

とだがわこどもランドでのボランティア活動は
①春祭りでのスタンプラリー受付、②夏休みでの
巨大迷路受付、③秋祭りでの綿菓子作り指導、④
2ヶ月毎のプランター花植替えです。

孫のいない私にとっては子供たちを相手の本当に
楽しいボランティアです。

港鯨城会はとだがわこどもランド以外にも区民
祭り等で、年間4回もの綿菓子作りを行っており、
皆さん綿菓子造りのベテランばかりです



2. サンタクロース派遣ボランティア

港区社会福祉協議会からの要請により、保育園・
幼稚園・こどもサロン・福祉施設・老人介護施設
等へのサンタクロース派遣ボランティア活動をして
います。

12月は24日までほぼ毎日誰かが、赤い服を着
て・白いひげを付けてサンタに成りきり、プレゼ
ントを配っています。

昨年度は35施設、44人のサンタが誕生しました。



我が区の
自慢
サークル

港鯨城会ウォーキング同好会

港鯨城会には①パソコン②ウォーキング③
カラオケ④マージャン⑤グラウンドゴルフの
5つの同好会があります。

今回はウォーキング同好会を紹介します。
距離の長いコースはダメ、坂のあるコースも
ダメと、なかなか贅沢なウォーキング同好会
会員です。

7月22日に青春18切符を使って、17名で
姫路城見学に出かけました。暑い1日でした
が、往復8時間乗車の電車にも負けないで、
元気に帰ってきました。





南鯨城会活動の一環として

-南区- 南鯨城会(こなみ会)

南鯨城会 森

晴 生 (24期・国際)

我々の同好会「ニーゴー会」

「ニーゴー会」？ニーゴー会とは。こなみ会ウォーキング同好会の名称であり、毎月25日に年間計画に沿って、会員有志が“きょういく？今日行く・すぐ行く”モットーに、楽しく・愉快地、おしゃべりしながら（車等には気をつけながら）脳の活性化を図り又、認知症予防を期待しながら、一日「歩くを元気の源」として毎月各地に出かけて、その行く先々の産物等を食べる・見る・触る等をしながら、



半日或いは一日を謳歌しています。参加メンバーは各々が年相応に頑張っ歩きを楽しみ、翌日からの英気を養っています。

歩こう！歩こう！元気に歩こう！！



我が区の
自慢
サークル

健康麻雀同好会土曜会発足しました

今年5月に笠寺福祉会館で産声をあげました。当初こなみ会の同好会として考えていましたが、これからは高年大学の卒業生だけではなく、地域の方々と一緒に活動していく事がベターであると考え又、開催をするの施設で有ることから、の方々からも募集をして、れています（但し麻雀卓4割の方が地域の方々と一緒になって、毎土曜ながら、楽しく麻雀を打って間のない赤ちゃん同好事は絶えませんが、一日も早く全員がどのメンバー共、麻雀が打てるよう（今は、経験者と初心者とのレベル差がある）経験者から指導をしてもらいながら上達を目指し、将来健康麻雀同好会木曜会（同会館で発足して3年目）と親善麻雀大会等行えるようになればと全員が日々邁進しています。



のが福祉会館と言う公共入会希望者を地域の一般現在33名の会員が在籍さは6卓です。）がうち、約我々こなみ会のメンバー日ワイワイガヤガヤ言っています。まだまだ発足好会ですので、種々悩み



—守山区— 守山鯨城会

守山鯨城会

足早に“きれいな”の一言がうれしい!!

ボランティア委員長 寺 尾 守 (29期・園芸)

我が守山鯨城会のボランティア活動の一つで、小幡駅前のロータリーの花壇の管理があります。守山土木事務所と連携し、毎年7月には花の苗を700株程土木事務所より提供していただき、多くの会員参加で「植え付け」を行い、その後は区内7地域が順に「水遣り」「草取り」「手入れ」をいたします。

一年を通して駅を利用する多くの人達を癒すことを喜びとしております。今年はマリーゴールド三色がきれいです。



元気の便り発信…趣味の作品展

行事委員 海 野 眞 人 (29期・文化B)

第15回趣味の作品展が10月17日～22日にかけて名古屋市民ギャラリー矢田で開催されます。出品者は13期から在校生の31期生まで幅広い年代層の方々が日頃の研鑽の成果を出品します。作品には一言コメントが添えられており作品をより楽しんで戴けます。「守山鯨城会員の元気の便り」発信の場となっていますので、ご来場の皆様には、多様な作品を楽しんで戴くと共に、出品者と楽しみを共有して戴くと幸いです。



我が区の
自慢
サークル

料理 同好会 守山鯨城亭

会長の時、24. 4.10付「料理教室開設」のチラシで料理初めての人！苦手の人！大好きな人！男も女も みんな！あつまれー！と募集。

31名（男18、女13）の船出。実習は年4回（5、8、11、2）定例会は前月に、担当班の「レシピ」説明。実習費は1回500円。第1回9月19日（当初）「シーフードカレー」。季節に応じた家庭の料理、災害時料理等実施。

6年目を迎えレシピに忠実、少しの酒とワイワイ・ガヤガヤ楽しく「腕」を上げています。他区の料理同好会の皆さん！楽しく合同実習は如何ですか。

料理同好会 代表 浅井 保司 (23期・環境)





—緑区— 緑鯨城会

行事委員会の活動について

行事委員長 松井 昭雄 (28期・環境)

緑鯨城会の役員は現在28期が中心で運営されており、私も行事委員として3年目を迎え、今年度は行事委員長の立場で活動しております。行事委員の宿命は、バスツアーの立案・計画をして実行しなければなりません。参加希望者が積算した人数になるか、バス1台単位で運行可能となるか、常にリスクを背負って活動しなければならないことです。

私達は今年度リスク軽減策として毎回約50人を募集人員とすることに決めました。

今年は年3回のバスツアーの計画で第1回が7月18日開催の「中部国際空港、まるわかりツアー」でした。これが思わぬ大反響で50人以上の申し込みがあり、観光会社の提案で、近距離の為補助席使用の上限57人まで対応可として実施しました。ツアーは空港内に入り、滑走路中央付近のバリケード内で離着陸の機体を目の前にし、その機体の大きさと音の大きさに迫力満点。暑さも忘れての見学でした。またバスで外周通行中、日本に2機しかないヘリコプターを見ることが出来、大変ラッキーでした。

事後に参加者の方々からはがき・電話で良かったとお言葉を頂き、これこそが行事委員ならではの醍醐味です。

行事委員の皆さんご苦労様でした。また参加して頂きました皆さん有難うございました。紙面をお借りして御礼申し上げます。



我が区の
自慢
サークル

緑鯨城の誇り 絞り同好会

有松絞りは約400年の歴史のある、緑区が誇る民芸品です。そんな伝統技術を伝承しようと、平成29年初めに緑鯨城会の中に、「絞り同好会」が発足しました。

活動日は毎月第二金曜日、午後1時から2時間。会場は瀬戸信用金庫さんのホールを無料借用しています。絞り作業が進むと、3、4か月に1回、大高のコミセンで絞り染めの作業を行います。幸い、緑鯨城会員の中に絞りの先生がいるので、運営がスムーズに進んでいます。

会員は女性8名、男性2名ですが、まだまだ会員が増えることを期待しています。



代表 橋本 幸子 (25期・福祉)



—名東区— 名東鯪友会

30周年に向けての名東鯪友会活動

名東鯪友会 広報担当 成 田 双美代 (30期・福祉)

名東鯪友会は、来年の4月に30周年を迎え会員数の減少、当時との意識ずれを感じ、今これからの活動を魅力ある在り方にチェンジしようと模索中です。人気のある研修旅行、素晴らしい作品展、豊富なボランティア、交流サロン等、色々活発に活動をしています。



研修旅行

年6回のバス旅行と年2回の市内と近郊の散策を計画して、いつもバス旅行は定員いっぱいです。安価で食事がいいのが、魅力です。今年も豊田博物館・美濃の街並み・杉原千畝記念館・有松宿と4回でかけました。その一部6月を紹介します。ブームになった関市板取の「モネの池」「大滝鍾乳洞」「美濃の街並み」皆それぞれ特色が有り、絵画・自然・歴史と変化にとんだ行程で長い距離を歩いたが皆さん元気！元気！快い疲れです。

力作ぞろいの素晴らしい作品展

名東総合美術展を終えて5月19日～21日の3日間名東区文化協会・名東区役所・名東区区政協力員協議会の主催で22回目の美術展を開催しました。今回も会員以外に通所リハビリセンター・ライラックの会・デイサービスからも作品を出品して頂き、来場者も3日間合計296名様盛況に終えることができました。日本画・洋画・書道・水墨画・絵手紙・彫塑・陶芸・工芸・写真・俳句・CGどれもこれも本当にプロ顔負けの力作で驚きました。



我が区の
自慢
サークル

サロン縁

名東鯪友会独自の活動で「サロン縁」があります。いつも行くのが楽しみなサロンです。毎月1回開催され、催し物が毎月変わり新鮮で面白いです。5月は、落語「文七元結」6月は、名古屋市出前トーク「金シャチ横丁構想」7月は、「民謡クラブ」同好会8月は、「フラダンスクラブ」というように飽きません。参加人数は、30人～50人位で毎回参加者全員で踊ったり老化防止と美形を保つ体操をして汗をながします。最初に頭を使って認知症予防をし、知らず知らずのうちに顔見知りになりコミュニケーション出来、本当に素敵なあつまりです。





天白こじょう会の活動について

-天白区- 天白こじょう会

吉川 啓子 (29期・園芸)

【“女城主の里” 岩村見学と栗ひろい】

9月15日参加者39名 薄曇りで栗ひろいによい日でした。午前中、栗園で大粒の栗を袋いっぱい拾い、旅館の温泉で汗を流しました。とても良いお湯でした。美味しい昼食をお腹いっぱい食べて、午後から重要伝統的建造物保存地区に認定された岩村を散策。

ボランティアガイドさんの案内で酒蔵・商家の木村邸・染物業の土佐屋などを見学。最後に三学戒の碑の前で幕末の儒学者佐藤一斎の話聞き、帰路につきました。



【ノリタケの森・トヨタ産業技術記念館見学】

7月11日参加者25名 暑い日でした。最初にノリタケのウェルカムセンターでノリタケの歴史のビデオを見てから、初期の製品や熟練職人さんの絵付けを見学しました。昼食後トヨタ産業技術記念館の繊維機械館で糸紡ぎ体験や自動織機の進化を見学。時間の都合で自動車館の方は有志ということで解散。多くの事を学び充実した一日でした。



我が区の
自慢
サークル

【アウトドア同好会】

年2回天白公園内で焼肉大会を開催いたしております。5月と10月の第四金曜日に会費1,000円にて毎回30名以上の会員の参加があり、去年は芋煮大会を特別に致しました。行事とアウトドアが合同で開催しており幹事が5名と行事の担当が前日に材料を数か所回り仕入れ致します。天気予報には特に注意を払います。

開始時間は11時から2時間ですが、もし大雨が降って来ましたら中止ですので前日の予報が決めてです、メニューは焼き鳥、焼きそば、焼き肉、とん汁、ソーメン、酒、焼酎、ワイン、ご飯、漬物など、盛り沢山にて、残ればお土産としてお持ち帰り頂いております。毎回皆さんには大満足していただいております。



斉藤 昌和 (26期・国際)

委員会だより

総務委員会

鯨城会 会員数一覧表（期別・学科別階層分析表）

平成 29 年 10 月 3 日現在

	生A	生B	文A	文B	園芸	陶芸	地A	地B	健A	健B	美術	環境	国A	国B	福A	福B	合計
1期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2期	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
3期	2	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
4期	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
5期	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
6期	1	0	1	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
7期	2	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
8期	0	0	2	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
9期	1	1	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
10期	2	1	0	1	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
11期	1	4	5	2	3	2	4	0	7	0	1	0	0	0	0	0	29
12期	5	0	6	0	1	0	3	0	4	0	3	0	0	0	0	0	22
13期	6	3	3	2	4	1	4	0	2	0	2	0	0	0	0	0	27
14期	4	7	5	8	5	1	3	0	6	0	5	0	0	0	0	0	44
15期	11	5	7	3	2	1	5	0	4	0	5	0	0	0	0	0	43
16期	11	8	15	5	9	7	11	0	6	0	11	0	0	0	0	0	83
17期	10	8	18	6	13	9	17	0	9	0	7	10	8	0	11	0	126
18期	17	8	9	17	17	4	6	0	10	0	3	18	16	0	10	0	135
19期	16	6	14	8	14	9	17	0	7	0	9	16	11	0	11	0	138
20期	13	8	19	11	13	13	8	0	8	0	16	13	7	0	12	0	141
21期	17	12	15	16	22	11	19	0	23	0	17	20	8	0	15	0	195
22期	19	16	14	15	15	19	16	0	15	0	14	21	9	0	10	0	183
23期	20	21	13	15	19	16	17	0	12	0	12	14	12	0	11	0	182
24期	18	32	25	23	23	18	22	0	17	0	18	23	18	0	19	0	256
25期	21	21	24	20	21	19	27	0	26	0	19	29	15	0	20	0	262
26期	22	33	33	22	17	25	32	0	24	0	18	26	8	0	33	0	293
27期	19	25	23	22	25	14	34	0	20	0	15	34	17	0	24	0	272
28期	25	27	20	25	14	17	27	0	27	0	20	26	34	0	28	0	290
29期	21	24	21	21	14	15	25	25	24	24	12	21	21	22	20	24	334
30期	23	15	12	6	35	14	22	24	24	12	17	10	18	19	24	0	275
合計	307	285	308	252	299	223	319	49	275	36	224	281	202	41	248	24	3373

平成 30 年度 鯨城会会長立候補届について

- 立候補期間 平成 29 年 12 月 15 日（金）～平成 30 年 1 月 15 日（月）
- 届 出 先 平成 29 年度鯨城会会長（総務委員長経由）
- 立候補資格 被選挙人は、区会役員経験者または本会幹事経験者のうち、立候補または区会もしくは幹事会による被推薦者とする。但し学園卒業後 5 年以内（就任時）の会員とする。
- 届 出 書 式 下記の届出書をコピーしてご利用ください。
- 選 挙 日 平成 30 年 1 月 22 日（月）

鯨城会会長立候補届出書

平成 年 月 日

鯨 城 会 会 長 様

私は平成 30 年度鯨城会会長に立候補します。

立候補者	氏 名	
	卒業期・学科	期 学科 組

社会奉仕活動委員会 こころの絆創膏キャンペーン

社会奉仕活動委員長 阪本 勝

9月10日の世界自殺予防デーに因んで、毎年名古屋市が行う『こころの絆創膏キャンペーン』が、9月11日から13日にかけて、5か所の駅周辺で行われました。午前8時から始める区会と午後5時30分からの区会に分かれて、通行人に救急絆創膏を配った。各自100枚がノルマ!! ラッシュアワーで皆さん急いでいるため、配り始めは渡すのに苦労した会員も少なくなかった。しかし、直ぐコツをつかんで、ほとんどの人は、30分程度で配り終え、配り切れていない人の所へ行き、一緒に配る光景を見て、区会の結束を感じました。『こころの絆創膏キャンペーン』は、いろいろ悩んでいる人に悩みが小さいうちに相談窓口で相談することを促し、自殺に至らせない取り組みです。平成21年から行われているが、配っている最中に『こころの絆創膏』って何ですか?』と訊く人も何人かいて、キャンペーンが周知されていない事は否めない。



これからも、鯉城会が協力して、キャンペーンを盛り上げて行きましょう!!

区会活動委員会 区会活動委員会の取り組みについて

区会活動委員長 堀内 秋仁

区会活動としては2大行事の1つ、グラウンド・ゴルフ交歓会が無事終了し落ち着く間もなく鯉城会として初めての鯉城16区フェスティバル(12月13日)の開催を目前にしております。臨時会議を含め何回も計画を摺り合わせて来たものの、本番が近づくにつれ緊張が高まっている状況です。始めての挑戦と言うことで良いにつけ、悪いにつけご批判を受けてきましたが徐々に各区からフェスティバルに対して期待する声も少し聞こえて来るようになりました。年齢も重ねる中でのフェスティバルです。参加したことが皆さんの元気の源となり、又各鯉城会での親睦がより一層深まれば良いと思っております。今は、終了後「又やりたい…ね」の言葉が聞こえて来ないかな!……を願いつつ何れにしる、皆さんと楽しい時間を共有出来ることを願っています。

行事委員会 行事委員会の取り組みについて

行事委員長 鈴木 隆一

29年度第35回公開講演会を29年6月26日(月)鯉城ホールで開催いたしました。講談師 真打 神田京子さん です。満員御礼申し上げます。お陰様で梅雨時でしたが、快晴に恵まれて迎えることが出来ました。1時開場でしたが、既にお客様が会場入口で多数の方がお見えになり開場しないと溢れ出る様相で40分入場を早めました。どうでしょう入場1時前には満席になり、立見ができる始末で今度は7階のロビーをオープンしました。瞬く間に130名ほどの方で満席に、時間一杯に来られた方々は、立見かお帰り戴くしかない始末でした。凡そ、1,000名の来場でした。新記録を樹立することが出来ました。折角お越し頂いたのに申し訳なくお帰り戴きました。申し訳ございませんでした。事前には、もしも当日、空席が目立ったらどうしようと気をもんでいました。全ての知り合いにお願いして来場促進をお願いしました。申し訳ございません。返す言葉もございません。想定外の事でしたが、神田京子さんの真打という実力で会場を盛り上げ頂き、皆さん満足してお帰り戴きました。ありがとうございます。厚く御礼申し上げます。29年度残すは鯉城OB文化祭です。30年3月8日(木)開催致します。只今、準備中です。出演者の方々は勿論ですが、来場者に如何に満足して戴けるか、各クラブで昨年と異なる企画でトライして頂きメリハリのある発表会になります様に頑張ります。具体化に向けて参ります。ご期待下さい。鯉城会役員全員でご来場をお待ちしております。

広報委員会 ホームページ担当者のひとり言

広報委員会 HP 担当 三輪 治 敬

鯉城会広報委員会は、鯉城ニュースの発行とホームページの作成・維持管理が二大ジョブです。前者は、このところ文字数削減、写真の多用等「読んでもらえる紙面にしよう!」と取り組んだ改善・改革が多少なりとも実を結び、概ね良好な評価をいただいています。一方、後者については、パソコンを活用している会員がそれ程多くはないこと、関心の度合いが今一といった按配で、広く活用されているとは言い難い状況です。こんな中、本部・各区鯉城会ホームページ担当者(殆どの方はホームページに初挑戦)は、60歳(いや70歳か?)の手習いよろしく、サビ付いた脳ミソを刺激しながらホームページ原稿の作成、画面の監視・維持管理等で悪戦苦闘しています。歩みはのろいが少しずつ前に進めばマー良いか…と勝手に思って自らを慰めてはいますが、しかし、こんな状況から早く抜け出したいのも事実です。会員のみなさまの力を借り一緒にホームページ活用の輪を広げたいものです。

定期演奏会のご案内 白川ハーモニック・クラブ

鯉城会の皆様には日頃大変お世話になり、改めて感謝申し上げます。当クラブは高年大学コーラスクラブOBで構成する混声合唱団です。現在11期から30期までの卒業生約140人が所属しています。

私達の合唱団は隔年毎に定期演奏会を催し、合唱の楽しさ、ハーモニーの美しさを楽しんで頂いています。2016年に開催しました第5回定期演奏会には、鯉城会の皆様に多数ご来場頂き、格別のご支援・ご声援を賜りました。今回は当クラブ発足20周年を記念するコンサートを企画し、練習に励んでいるところです。会員の高齢化に伴う諸々の問題に立ち向かい、日頃の努力と長い人生経験を歌に生かし、互いに助け合い共に喜び、共に感動を得たいと考えます。

定期演奏会当日は、鯉城会の皆様にはぜひお誘い合わせの上ご来場頂きますよう、会員一同心よりお待ちしております。

今回、入場整理券はありません。チラシをお見せ頂ければどなたでも入場出来ます。チラシは当クラブ会員迄お申し付け下さい。又、市民会館管理事務室にて

も配布致します。

(お問い合わせ先) 定期演奏会実行委員長 山田茂樹：090-9949-3929

編集後記

今回は、入会率向上に向けてをテーマとした座談会の模様を掲載しました。鯉城会の入会率が年々低下していく中で、区会長さんの取り組みに期待したいと思います。もう一つは、各区会の自慢サークルを取り上げました。それぞれのサークルの活動の様子が伝わればと思います。誌面作成にあたりご協力頂いた皆様には、この場をお借りしてお礼を申し上げます。

広報委員 加藤専次・大矢俊夫・清水やよい・福岡静代・細川芳則・三輪治敬

お詫びと訂正

鯉城ニュース32号の内容に誤りがありました。訂正箇所は以下のとおりです。ここに、訂正しお詫び申し上げます。

6ページ 鯉城会役員・顧問・監事名簿

(誤) 鈴木隆一 区会 中村 (正) 鈴木隆一 区会 名東

17ページ 守山鯉城会会長氏名

(誤) 加藤彰夫 (正) 加藤章夫

鯉城ニュース33号

発行日 平成29年12月1日

発行者 名古屋市高年大学鯉城会

発行責任者 鯉城会会長 河合 保

編集責任者 鯉城会広報委員長 加藤 専次

第8回 鯨城OB文化祭

鯨城OB文化祭は鯨城学園卒業生の鯨城会員が各々の会で練習に励み、その成果を皆様にご披露する場です。



参加クラブ (出演順ではありません)



- ◇ 高年大学健康太極拳同好会
- ◇ こじょう混声合唱団
- ◇ こじょうオカリナクラブ
- ◇ 鯨城手話サークル・白ゆり会
- ◇ 鯨城民謡クラブ同好会
- ◇ 中川コーラス・コスモスクラブ
- ◇ 手話ダンス・四季の会
- ◇ 白川ハーモニック・クラブ
- ◇ 豊岳吟詩「オレンジ会」
- ◇ 鯨城オカリナOB会
- ◇ 日本のうたトウェンティーフォー
- ◇ 民踊同好会ふなっこ
- ◇ フォークソングクラブOB会28
- ◇ 高年大学OBマジック同好会

開催日時

2018年 **3月8日 木**

AM10:00~PM15:00
(開場9:30~)

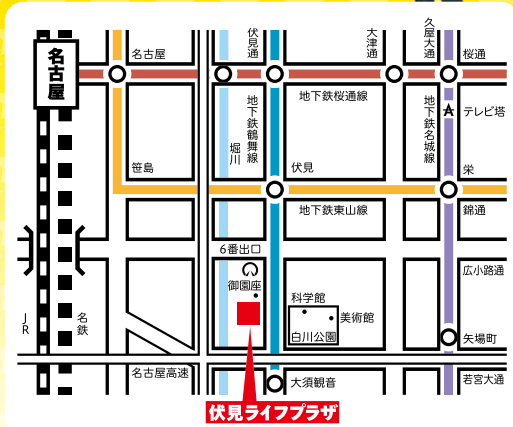
会場

伏見ライフプラザ
5F 鯨城ホール

入場無料
(先着 750名)

お待ちしております!

主催/名古屋市高年大学 鯨城会 (TEL:052-222-7521)





鯨城会

鯨城16区フェスティバル

開催日時

12月13日(水)

9:00~16:00

場所: 東スポーツセンター

(地下鉄ナゴヤドーム前下車、ナゴヤドーム隣)

楽しい
競技は

鯨城会員の皆さん
お気軽にご参加ください。
お待ちしております!!

- ◆ボケ防止〇×クイズ
- ◆皆で送ろうボール送り
- ◆初恋の味パン食いリレー
- ◆背筋を伸ばして玉入れだ!
(アトラクション)
- ◇ 日本の民踊
- ◇ フォークダンス

★お昼には1200円相当の
おいしいお弁当・お茶付きを
(300円の個人負担)で
ご用意します。

★全員に
参加記念品進呈



詳しいお問合わせは: 各区会実行委員にお尋ね下さい